

## 山行報告書

山行管理部

**例会 府庁山 11月30日 L 田中・森本・五十嵐 47名**

南海難波 8:13~8:52 天見駅 9:25~十字峠 10:43~府庁山への分岐 10:54 (食事)

11:54~府庁山三差路 12:23~田山 13:33~クヌギ峠 14:10~千早口駅 15:00 (解散)

下見の時、田山の先にちょっと急な下りが2箇所、雨が降るとどうするか不安だったが雨と雨の日に挟まれ例会当日は晴れて暖かく誰とも会うこともなく(下見時に出会ったのは1人)独り占め状態で府庁山(あの三差路の所が府庁山らしい)を満喫した、ちょっと食事の時間が早かったのもその後にアップダウンがあり距離のわりにしんどく感じたのではとちょっと反省。(田中 記)

**忘年会山行 ゴロゴロ岳 12月6日 L 楠本・加藤・福永・石野(博) 33名**

甲陽園—ゴロゴロ岳—観音山—鷲林寺—甲陽園

寒い1日でしたが見晴らしがよく楽しみました、忘年会山行にしてはハードで道間違いもありご苦労さんでした。(楠本 記)

**ウィークデー 奈良滝坂の道 12月10日 L 小林・吉川 10名**

奈良公園発 10:00→滝坂道 10:30→首切り地藏 11:30→昼食 11:50→  
午後の部発 12:20、峠の茶屋 13:15→奈良公園解散 15:20

久しぶりの良いお天気に恵まれて遅い目の紅葉巡りをすることができました。今回も能登川の原始林や杉の大木を眺めたり又、朝日、夕日の観音様等を拝みその当時のことのお話などをしながら歩き、峠の茶屋ではおじさんの甘酒をいただきました。(これに少し時間がかかりロスタイムとなり反省しております。)最後に興福寺の近くの喫茶店でウィークディの忘年会をして終わることができました。皆様有難うございました。(吉川 記)

**土曜山行 播磨アルプス 12月13日 L 楠本・吉田(隆) 25名**

JR宝殿 9:00~北池登山口 10:00~高御位山 11:30 (昼食)~桶居山  
14:00~深志野登山口 15:10~JR御着 15:40

瀬戸内海の眺望を楽しみました。

長い、アップダウンの多いコースでしたが、健脚揃いで予定の時刻にJR御着につきました。

## 自然保護 野鳥観察（大阪城公園） 12月13日

L 友田（桂）・目加田 13名

JR 環状線森ノ宮駅 9:30 9:40 大阪城公園 ～～休憩～～昼食～～  
14:20 鳥合せ 14:30 解散

元会員の金谷さんの案内で、寒波到来中の大阪城公園を巡りました。  
冷たく晴れ渡る青空を背景にした鳥の姿は清冽で、私たちまで清まるようであった。  
西の丸庭園に入れず、お目当ての鳥が見られないなど、観察種はそんなに多くなかったが、すがすがしい、気持ちの良い観察会であった。

ジョウビタキ、コゲラ、ハクセキレイ、シロハラ、ヨシガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ヒドリガモ等 25 種を観察。 (目加田 記)

## 教育部 岩登り教室（蓬莱峡） 12月20日

L 高桑・高山・木村（順）9名

- 09:00 阪急宝塚バス停駅前集合
- 09:40 蓬莱峡 砂場にてアイゼンワーク
- 1) アイゼンを着けず歩行練習
- 2) アイゼンを着け歩行練習
- 3) 砂山頂部まで歩行練習
- 4) 屏風スラブにて歩行練習
- 5) 生瀬・宝塚まで歩行解散

前日の岩登り教室と納山会は雨天中止のなかだったがそこそこの参加者で実施できた。

歩行練習の中、Sさんが『急な下りのときこの講習を思い出す』の一言が今日もやっていて良かったと思い熱い眼差しで新人の練習を見守る。その甲斐あってか全員お尻が引けることなく歩けるので午後は砂山の頂部までちょっと冒険。  
(屏風側が大入り満員のため)それやこれやで最後はスラブ下を懸垂下降の体験まで実施。ご息が消防士の方には思いがけない親子の話題を提供できたのではと充実の講習会であった。 (高桑 記)

## タ～ブル山行&忘年会 大文字山 12月21日

L 前畑・五十嵐 27名

JR 山科駅 10:10 - 毘沙門堂 10:45 - 後山階陵分岐 10:50 -  
大文字山山頂 12:10 (昼食) 12:40 - 日向大神宮 14:25 - 南禅寺駒ヶ  
滝 15:10 - 南禅寺山門 15:30 (解散)

山科駅を出て普段は通り過ぎる毘沙門堂にも時間があつたのでお参りした。ゆっくり歩くもついで下見の時荒れていた道が前日の雨でどんなになっているか心配で速くなりましたが、お昼には山頂につくことができました。下山は今まであまり足を運ぶことのなかった日向大神宮から南禅寺に出てそこで解散。忘年会参加者はそこからリーダーの先導で三条まで行きました。

参加者が少ないのではと思っていましたが、忘年会も参加してくださり有難うございました。

(五十嵐 記)